

# 愛隣の風

愛隣園だより  
第14号  
発行責任者  
迎田 浩二



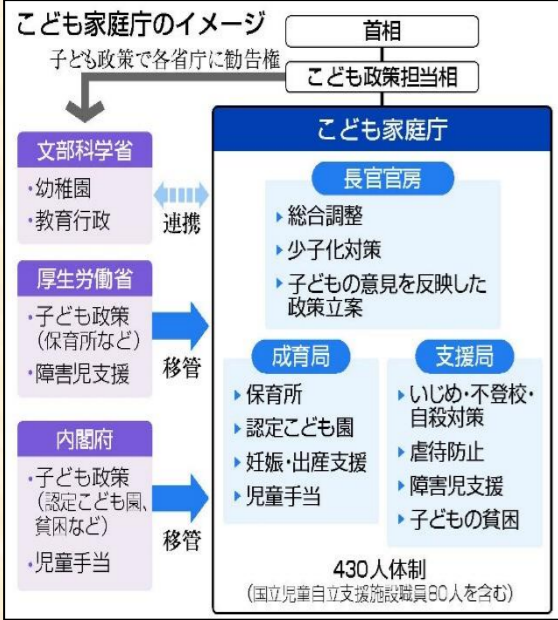
愛隣園庭の梅の木

## 愛隣園 基本理念

この人  
汝の隣  
愛隣園

マタイ伝第二章九節

律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」  
イエスは言われた。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。」  
これが最も重要な第一の掟である。  
第二も、これと同じように重要である。  
『隣人を自分のように愛しなさい。』  
律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」  
(マタイ伝第二章三十五〜四十節)



令和五年四月から子ども家庭庁が発足しました。子ども家庭庁は二〇二三年四月から発足される、新しい省庁です。今までは子どもに関する施策をまとめる行方省庁は存在せず、各省庁がバラバラで動いていました。子ども家庭庁が発足することで、子どもに関する施策をひとつの省庁で一貫して行うことができ、強力に進めていくことを目指し、「子どもまんなか社会の実現」を一番のコンセプトとして掲げています。子ども家庭庁担当大臣・小倉将信「子ども家庭庁校から山鹿小学校への統合となり、送迎バスでの登校となります。全校生徒六十名ほどの学校から七百名を超える学校への転校で、子ども達からも不安の声が聞こえています。先日のWBC(世界野球大会)では、日本チームのすばらしい活躍を見ることが出来ました。信じる、勇気、努力すれば夢は叶うを見せて貰った様に思います。子ども達も未来に向かってしっかりと羽ばたいて欲しいものです。今後施設は、益々の地域分散と小規模化を進めながら、地域の拠点として、活動を進めてまいります。地域の皆さんとの連携があつてこそその施設です。一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。」

## 令和五年度の幕開け

施設長 迎田浩二

いよいよ、令和五年度の幕開けです。昨年度はコロナ感染症の蔓延、ロシアのウクライナ侵攻が続き、年度末にはトルコ・シリアの大地震など大変な出来事も多かった年でした。施設内では、六名の卒園生と措置延長一名を無事に送り出す事が出来ました。行政等の関係機関、学校をはじめ地域で支えていただいた皆さん、保護者、法人、施設の職員の皆さんのお陰です。感謝申し上げます。また、高校への進学七名、中学進学三名、小学二名も新たな生活に向けて準備をしています。新規職員も三名迎えての出発です。



黒山羊のクロちゃん

## 令和5年度新任職員紹介

4月より愛隣園で働くことになりました規矩利英と申します。11年間、障がい者施設で勤務をしていました。児童分野はまったく初めてで、うまくなじめるか内心ドキドキしています。これからご迷惑をおかけすると思いますが、ホームの子ども達と仲良く楽しくできればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。(写真左)



今年度から愛隣園でお世話になる出口皇子と申します。この仕事は初めてですが子ども達とも仲良くやっていけるように頑張りたいと思います。わからないことばかりで迷惑をおかけすることもあると思いますがよろしくお願いいたします。(写真右)

4月からホワイトハウスに配属されました井上ちふみです。私は明るさと笑顔が取り柄だと思っているので、そこを活かして子ども達、先生方とも楽しく過ごしていきたいと思っています。私は13年間剣道をやっていて体力には自信はあるので子ども達とたくさん遊んでいきたいと思っています。ご迷惑をおかけすることも多々ありますが、よろしくお願いいたします。(写真中)



## 卒園生より～卒園にあたって。これから頑張りたいこと～

家族から離れ施設に入所し、不安だったり心配だったりいろんな気持ちがありました。中々施設の子供達と打ち解けられず閉じこもっていたし言いたいことも言えず我慢していました。しかし、同じホームの先生方がどうしたらいいとか、アドバイスや応援をしてくれて少しずつ打ち解けられるようになりました。中3から高校生になるまでの1年で精神面だったり考え方が成長しました。高校2年生で生徒会役員に。1年後には生徒会長になりました。新しい事に挑戦し頑張りましたが背負うものが多すぎて挫けそうになった時がありました。そんな時でも頑張れなんて言わず頑張ったね、凄いやって認めてくれる家族、園の先生、友達がずっとそばに居ました。高校3年生になって学校でも園でもお手本となり学校行事で仕事を見つけるために実習をしました。自分らしく頑張っても社会は厳しく全然決められませんでした。探す事にきつさがあり諦めかけそうになり泣き出しそうな時がありました。それでもいい所に就職できたのは家族、先生方が諦めず応援し支えてくれたからだと思えます。もしこの先仕事を辞めたいなどと思った時は就職先を探す大変さやいろんな方の優しさを思い出し、自分らしく元気で笑顔で頑張りたいと思います。(卒園生 I・K)



## ～温かいご支援に感謝申し上げます～

- 熊本県環境保全協会様 熊本県スポーツ用品協同組合様 有尾(娘)様(写真)
- (株)ミ・ルオール首藤様 ほっともつ様 全国シャンメリー協同組合様
- 林雄二様 ドミノピザ様 熊本善意銀行様 九州ろうきん様 CHIMNEY TOWN様
- (株)ファームオリンピア様 児玉塾様 ホンダカーズ熊本山鹿校通店様 ワールドメイト様
- (株)兵左衛門様 DASKA&DESIREE様 マルハン山鹿店様 野田卓司様 鶴屋百貨店様



ご寄贈  
ありがとうございます

# Ailin Photo Studio



秋祭り(9月)



稲刈り(10月)



七五三(11月)



ハロウィン(10月)



避難訓練(1月)



サイエンスラボ(2月)

## 愛隣園新マーク完成

愛隣園では福利厚生事業の一環として、園マークの入ったポロシャツやパーカー、今年度からエプロンも作成し支給しています。愛隣園の顔を長年務めてくれた初代園マークから二代目園マークの案を募り、見事迎田施設長の案が採用されました。

とてもかわいらしいマークが完成し、これからは様々なところで登場していくと思います。このマーク付きのユニフォームを着ている職員は愛隣園の職員ですので、是非お声掛けください!!

## ユニットリーダーコラム

昨年度からユニットリーダーを務めております牧野龍一郎と申します。愛隣園では2名のユニットリーダーにより、男女3グループずつのグループホームのマネジメントのフォローやサポートを担う体制を取っております。同職の古荘と共に、子ども達が健やかに成長していけるように、担当ケアワーカーの方々のお手伝いが出来ればと思っています。私自身は楽しい事が大好きなので、これまでコロナ期間で我慢を続けた分、今年度は子ども達や職員の皆さんと沢山楽しい事が出来たらと思っています!子ども達と過ごすかけがえのない時間を、かけがえのない思い出としていけるように。今後も日々邁進していきますので、どうぞよろしくお願い致します。



まきのりゅういちろう 牧野龍一郎



新ロゴ旧ロゴ エプロン



新ロゴマーク

# 令和5年度 スタッフ紹介



彦岳ハウス(地域小規模:男子ホーム) 年度目標 粉骨砕身



てお杉の家(地域小規模:男子ホーム) 年度目標 日進月歩



ホワイトハウス(女子ホーム) 年度目標 一笑懸命



パールハウス(女子ホーム) 年度目標 一步前進



レインボーハウス(女子ホーム) 年度目標 和気あいあい



オレンジハウス(男子ホーム) 入所児より 大谷翔平とかけまして 今日ダサイ人と説きます

その心はどちらもきょうだしゃー(強打者)でしょう